



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 ヤマエグループホールディングス株式会社  
コード番号 7130 URL <https://www.yamaegroup-hd.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 礼仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO財務部長 (氏名) 長野 正毅

TEL 092-412-0711

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	309,091	9.7	6,598	55.9	6,955	61.7	3,944	32.9
2023年3月期第2四半期	281,697	16.6	4,231	133.3	4,301	85.0	2,969	210.8

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 6,317百万円 (102.2%) 2023年3月期第2四半期 3,124百万円 (148.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	166.53	—
2023年3月期第2四半期	125.52	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	279,950	72,063	24.8
2023年3月期	225,766	66,946	28.5

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 69,297百万円 2023年3月期 64,426百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	19.1	16,000	38.2	17,000	39.8	10,000	27.1	422.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	23,686,752 株	2023年3月期	23,686,752 株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	240 株	2023年3月期	124 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	23,686,594 株	2023年3月期2Q	23,653,254 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の期間の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信[添付資料]P.2[1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)が判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の解除や政府の観光支援策の効果などもあり、経済活動は正常化に向けた動きが進んでおります。一方、不安定な海外情勢の継続、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な円安進行による物価上昇の影響で消費者の節約志向が高まるなど、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような環境の下、当企業グループは、「流通のトータルサポーター」として、グループ一丸となってサプライチェーン全体の発展に寄与すると同時に、川上から川下までありとあらゆる場面においてビジネスをプロデュースする企業集団として、総合力を活かした営業体制の構築に努めてまいりました。また、お取引先様と従業員の健康と安全確保に最大限配慮しながら、商品・サービスの安定供給を維持・継続して社会的使命を果たすなど、持続的な成長に向けた事業基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,090億91百万円(前年同四半期比9.7%増)となり、273億94百万円の増収となりました。

利益面におきましては、グループ全体で業務の見直しや効率化に取り組むことで経営基盤の強化を図り、経常利益は69億55百万円(前年同四半期比61.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億44百万円(前年同四半期比32.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ541億84百万円増加し、2,799億50百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」の増加額81億68百万円、「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加額112億64百万円、「販売用不動産」の増加額55億28百万円、「仕掛販売用不動産」の増加額38億70百万円、「投資有価証券」の増加額29億1百万円、「建物及び構築物(純額)」の増加額42億30百万円、「土地」の増加額113億99百万円及び「有形固定資産その他(純額)」の増加額44億99百万円によるものです。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ490億66百万円増加し、2,078億87百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加額166億33百万円、「短期借入金」の増加額52億36百万円、「1年内返済予定の長期借入金」の増加額25億51百万円、「流動負債その他」の増加額42億25百万円、「長期借入金」の増加額145億94百万円及び「固定負債その他」の増加額46億10百万円によるものです。

また、純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ51億17百万円増加し、720億63百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加額27億60百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加額21億71百万円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,388	28,556
受取手形、売掛金及び契約資産	63,250	74,514
電子記録債権	2,215	1,931
商品及び製品	12,064	12,798
仕掛品	935	876
未成工事支出金	49	84
原材料及び貯蔵品	2,429	2,464
販売用不動産	256	5,784
仕掛販売用不動産	1,699	5,570
その他	11,233	11,996
貸倒引当金	△1,227	△1,325
流動資産合計	113,296	143,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,784	25,015
土地	29,736	41,135
その他（純額）	16,967	21,467
有形固定資産合計	67,488	87,618
無形固定資産		
ソフトウェア	1,081	552
のれん	21,275	21,173
その他	947	2,175
無形固定資産合計	23,304	23,901
投資その他の資産		
投資有価証券	11,629	14,530
退職給付に係る資産	943	851
その他	9,639	10,306
貸倒引当金	△534	△510
投資その他の資産合計	21,677	25,178
固定資産合計	112,469	136,697
資産合計	225,766	279,950

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,072	86,705
電子記録債務	6,347	7,030
短期借入金	11,599	16,835
1年内償還予定の社債	48	148
1年内返済予定の長期借入金	6,417	8,969
未払法人税等	3,352	3,344
契約負債	259	406
賞与引当金	2,415	2,482
その他	18,828	23,053
流動負債合計	119,341	148,977
固定負債		
社債	52	243
長期借入金	25,240	39,834
役員退職慰労引当金	725	645
退職給付に係る負債	958	1,004
資産除去債務	839	908
その他	11,662	16,272
固定負債合計	39,479	58,909
負債合計	158,820	207,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,974	2,974
資本剰余金	542	542
利益剰余金	57,106	59,866
自己株式	△0	△0
株主資本合計	60,623	63,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,920	6,092
繰延ヘッジ損益	-	2
為替換算調整勘定	△100	△168
退職給付に係る調整累計額	△17	△11
その他の包括利益累計額合計	3,803	5,914
非支配株主持分	2,519	2,766
純資産合計	66,946	72,063
負債純資産合計	225,766	279,950

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	281,697	309,091
売上原価	252,360	270,435
売上総利益	29,336	38,656
販売費及び一般管理費	25,105	32,057
営業利益	4,231	6,598
営業外収益		
受取利息及び配当金	97	119
仕入割引	46	42
持分法による投資利益	-	3
その他	349	538
営業外収益合計	493	704
営業外費用		
支払利息	98	148
持分法による投資損失	55	-
貸倒引当金繰入額	206	43
その他	62	154
営業外費用合計	423	346
経常利益	4,301	6,955
特別利益		
固定資産売却益	1,075	10
投資有価証券売却益	18	105
補助金収入	236	180
保険解約返戻金	24	5
段階取得に係る差益	26	-
特別利益合計	1,380	303
特別損失		
固定資産除売却損	12	61
減損損失	20	5
特別損失合計	33	66
税金等調整前四半期純利益	5,649	7,192
法人税、住民税及び事業税	2,622	3,197
法人税等調整額	△103	△191
法人税等合計	2,519	3,005
四半期純利益	3,129	4,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	160	242
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,969	3,944

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,129	4,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	2,154
繰延ヘッジ損益	-	2
為替換算調整勘定	△59	△49
退職給付に係る調整額	△5	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	17
その他の包括利益合計	△5	2,130
四半期包括利益	3,124	6,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,965	6,056
非支配株主に係る四半期包括利益	159	261



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

取得による企業結合

当社は、2023年10月31日開催の取締役会において、コンフェックスホールディングス株式会社(以下「コンフェックス」という。)の株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該契約に基づき、2023年12月29日を株式譲渡実行日として、当該株式を取得(以下「本株式取得」という。)することを予定しております。

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	コンフェックスホールディングス株式会社	
事業の内容	純粋持株会社	
事業規模	連結純資産	12,719 百万円
	連結総資産	70,828 百万円
	連結売上高	244,866 百万円
	連結経常利益	2,081 百万円

## ② 企業結合を行った主な理由

コンフェックスは東京都を中心に、菓子食品総合卸売業を展開しております。当企業グループは、2016年11月に九州一円を中心に菓子卸を展開するヤマエ菓子株式会社(旧:いんま商事株式会社)の株式を取得、2018年12月に持分法適用関連会社であるワイ&アイホールディングス合同会社を設立し、コンフェックスに資本参加を行い、菓子流通事業への本格参入を図ってまいりました。

本株式取得により、当企業グループとして菓子卸事業の更なる事業拡大とともに、「流通のトータルサポーター」としてサプライチェーン全体の発展に寄与することができると考え、同社の株式を取得することを決議したものであります。

## ③ 企業結合日

2023年12月29日(予定)

## ④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## ⑤ 結合後企業の名称

企業結合後の名称の変更はございません。

## ⑥ 取得する株式の数及び取得後の持分比率

取得する株式の数 660,000株

取得後の持分比率 66.0%

## ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

(2) 株式取得の相手方の名称

CFP投資事業有限責任組合

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	16,097 百万円
<hr/>		
取得原価		16,097 百万円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 46 百万円 (概算)

(5) 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(6) 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

(7) 支払資金の調達方法

金融機関からの借入れにより調達を予定しております。